

ぽっかぽか ひよこ組



寒さの中にも、少しずつ春の暖かい日差しが感じられるようになってきましたね。ひよこ組での生活も残すところあとわずかとなりました。この一年で大きく成長した子どもたちの姿を嬉しく、頼もしく感じています。りす組の、お兄さんお姉さんになる日が待ち遠しいですね♪ 進級に向けてりす組に遊びに行く時間を作ることで、少しずつ新しい環境に慣れるよう過ごしています。分からないこと、ご心配なことがありましたらいつでも担任までお声掛けください。

【こんなに出来るようになったよ!】

<人間関係>

好きな玩具でじっくり集中して遊びを楽しんでいた子ども達も、次第に友達存在に気づき、同じ空間で同じ玩具を使って遊ぶ並行遊びへと発展していきました。友達との関わりも増え、食事の際や戸外へと出かける際に一緒に行くお友達と手を繋いだり、お友達が来ているか振り返って気にしたり、友達と顔を見あわせて笑ったり行動を真似したり…。様々な場面で友達に対して『意識する』ことが増えてきました。

またベビーサインを取り入れることで、ジェスチャーで大人や時には友達にも気持ちを伝えようとする姿が見られ、少しずつ仕草だけでなく声に出して伝えようとする姿も出てきました。ベビーサインを通して、話している大人を見ることや話しを聞く姿勢などが培われた1年でした。

<生活>

衣類の着脱など、言葉掛けをしながら一緒に行くことを繰り返したことで『自分でやりたい』という意欲が現れ、着脱面でも積極的な姿が増えました。肌着やTシャツは大人が袖の部分を持つと自分で肘を曲げて脱ごことや、ズボンでは履く際に自分でも引っ張りあげて太ももの辺りまであげることができるようになってきました。戸外遊びへと出かける際には『帽子→靴下→上着』と同じ順番で準備を促したことで、今では戸外遊びへと出かける際に自分でまずは帽子を取りに行くことができるようにもなりました。

<食事>

一対一で食べていた食事が次第に二対一になり、友達と一緒に食べる時間も増えました。一緒に食べることで、苦手を感じている食材も友達が食べているのを見て一口食べてみたり、手掴み食べからスプーンを持って食べるようになったりと、影響を受けながら挑戦する姿も見られるようになりました。

入園当初は泣いていた子ども達が今では笑顔いっぱい過ごせていることに、大きな喜びを感じています。また、保護者の方とお子さんの成長を一緒に見守り、喜びを共有できたこと、本当に嬉しく思います(^^)♪

1年間、ご理解ご協力ありがとうございました!

【ひよこ組 担任一同】